

進路通信

-よりよい進路をめざして-

令和4年7月19日 第3号

県立こやの里特別支援学校

進路指導部発行

《働く人に求められること》

- ① あいさつ …あいさつは人間関係の基本です。一番よいのは自分から先にできること。
発語がなくても、手を挙げるなど個人にあった方法であいさつしましょう。
- ② 健康管理 …早寝早起き、栄養バランスのとれた食事など、規則正しい生活を送ることは社会人の基本。そして、働ける体力をつけましょう。
- ③ 身だしなみ…歯磨き・寝ぐせの処理、洗濯された衣服、TPO など、清潔感のある身だしなみはマナーです。
- ④ コミュニケーション力…「報告・連絡・相談」といえば難しく聞こえますが、ご家庭で「今日は何があった?」と聞いてあげてください。できごとを答えることも報告の第一歩です。また、「できました」だけでなく、「わかりません」「教えてください」が言えることも求められる力です。返事をすることや複数から選んで伝えることも、大切なコミュニケーションです。
- ⑤ 協力する力…自分の気持ちだけでなく、助け合う気持ちや我慢できる力も大切です。
- ⑥ 意欲・前向きな気持ち・向上心…本人の働きたいという意欲は何よりも大切です。

「働く」と言っても、企業就労だけでなく、福祉的就労も含まれます。また、生活介護に進む場合も、個人差はあっても上記に挙げた項目は身に付けてほしい力です。将来の進路の選択肢を広げるためにも、本人が生きやすく生活するためにも、早い時期からご家庭でもこれらの項目を意識して取り組んでください。また、ご家庭だからこそ継続して取り組めることもあります。保護者のみなさまもお忙しいと思いますが、長い夏休みの間に、お子さまと何かひとつチャレンジしてみてください。

～高等部3年生 現場実習～

6月6日(月)～10日(金)の5日間、高等部3年生は事業所等を実習に行ってきました。2年生に続いて2回目ということもあり、多くの生徒たちが見通しを持って実習に臨み、持てる力を十分に発揮できたようです。送迎を含め、ご家庭でのご協力ありがとうございました。



裏面へ続く⇒

～高等部3年生 職安相談会～

6月24日（金）、本校及び分教室の高等部3年生の企業就労もしくはA型事業所を希望する本人及び保護者を対象に職安相談会を、本校にて行いました。ハローワーク伊丹・西宮の職員の方や、居住地の就業（労）・生活支援センターの職員の方などから、実習のことや卒業後について尋ねられました。また、この会に出席及び求職票を提出することにより、ハローワークへの求職登録も同時に行われます。

～高等部2年生 校内実習～

高等部3年生が現場実習に行っている間、高等部2年生は校内で実習を行いました。7グループに分かれて、清掃、農園、キャップしめやタオルたたみなどに取り組みました。外部から資材を提供いただき、一般のお客様に使われる商品の検品や袋詰めなどに取り組んだグループもありました。



～高等部2年生 職業ガイダンス～

6月29日（水）、1コースの生徒を対象に職業ガイダンスが行われました。総合リハビリテーションセンター職業能力開発施設から3名の職員が講師として来校されました。前半は挨拶や身だしなみについての講義やロールプレイ、後半はピッキング作業の演習を学びました。ピッキング作業では、「正確さ」や「スピード」が求められていましたが、生徒たちは回数を重ねるごとに精度を上げていました。

～高等部1年生 ひたすら作業体験～

6月21日（火）、高等部1年生の「くらしと文化」の中で、「ひたすら作業体験」ということで、学年を7グループに分け、午前中いっぱいを使い、校内で作業体験を行いました。空き缶つぶし、ボールペン組み立て、ボルトしめ、清掃などに取り組みました。11月の校内実習に向けて、集中して取り組むことができていました。



～高等部3年生 進路個人懇談会～

6月20日（月）～7月12日（火）に、高等部3年生の進路個人懇談会を行いました。懇談は、本人、保護者、担任、進路指導部の4者懇談で行い、今までの実習での振り返りや卒業後の進路について話し合ったり、進路が決定するまでの流れを確認したりしました。夏休みを使って、しっかりご家庭で本人と保護者で、進路先について話し合ってください。ご多忙の中、懇談にお越しいただきありがとうございました。